賜李王殿下御寵用

****:

| 佐ユー 我朝鮮ュ早靴可元祖

京城(龍山)元町一丁

人陸護謨工 **電話龍山三四番**

工業株式會社

夏

耐点收造料不必以上

の錦衣玉食の三敗造みのかりゃいこの造のでの三敗造れて二甲草衣木食の現上古の穴居集處い今日の金樓下

3新家庭二三改造世79十小! 用二三活潑動脈

南本町城 精神

地叶ハ우리商店の

金銀眼鏡の最新式之何?

精神療術師 究學館

洪 京城府公平洞无十六番地 帳簿製造所 取次電話本局六七八番 新一般社 御中

ひ結果全司事貨無根の以 帝至 今 九號の掲載も『天成 三四、七 七、

此叶川 ·十一般物品を原價提供で書づい 中日商店を今般物價引下叫對す 出産地豆大司直輸入るさるいい **各種眼鏡及萬年筆** 光昌商 京城鍾路二丁目八一番地 地方引換代金迅速酬應す

物價調節可最先鋒心誰? 今日商店の第 即四瓣川市 京城清淮洞百二十一番地 其他各種物具備 口座京城一〇九 七〇二

11

午後二時



同西洋紫华公本 同西洋紫华 同黑及写明

大陸護謨工業株式會社總販賣部

援替京城七二三三番

京城府鐘路一丁目四七番地

理影機械 特製三門五十

製本一式 和洋帳簿 各樣印刷

道

子信生學 八七六五四三二一 號號號號號號 四六七八九十十二 剛圖二十 個員二十 個員二十 個員 **1** Ξ

=

特上品黑手子。

定

六五四三二一一 國國國國國 五二五七四 十十十十十十 義國 設設裁議裁

東西洋豊富さ 애 서 酬應斗美麗さ 品質足以前費 多年間洋靴界の、從事から此 聞の 特別大割引がメルエリ 原料是多大輸入計

하와 今番業務者一層擴張かる工蔵幕是當 行價格보叶 **外迅速** 、國象位七一次試願する是敬要

信増する精神の旺盛から勇氣士做生かる可引不利を特別病を勿論する第一有効も此葉の引一別服用が外も気力の補陰強壯が五神經衰弱、房事不能、腎氣不足症等多數で被定本堂のは高貴む薬材を配分關合から精密製造が斗を成ま が完から 職弱を入る州貨地試験がら右効を明め有

肾氣强壯 補壯丸 藥電子

除去対の当めせ不可せの中病者除去む後のの当に健康がおり出せ躊躇ガルリュ此補肚丸を服用が、

4.完成のリエー代の成功の有計

特効薬を世上の平凡を薬せ用がの貴重を金銭を空 强陽興奮の技能の想像以上の不思儀の造化力の有

不充分を築の有あり當局の取締ル有なユヒ木堂の

二丁目三十

向除する	对众	i ===	1. ====================================	十一拍引	東中	六 值	ąk	中中中		ת שא	\$ ##	は一個すれ		<u>干</u>	威嚇	個個	<u> </u>		ゼ		そ容易	日半武力	極東平	リカラ		一人・東帝東	立業已		朝一赤	目下	木藤田(東	廣					建			彭	1 運	刊	・ 切り ・ いま ・ いま	史部	雙二앗다더	中二十一	È.	(= #•		
向から突進もみを報か有かのみ、一工工具兵駐屯地方の一般を一公司公司の集中が五土耳其兵駐屯地方の一段を一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一	4土耳其兵斗希臘兵の衝突すず『叶以外洞沿岸では若(倫敦十九日發電)平官的報道で依む則』と 己 ど』 地方の	希土兩軍種突	Signature To		・	「林二十日發電) 佛軍の本月十九日夜で『早の』地方の観有炭坑「村」「日」「ウ」「坐」「方」「〇」	雅逸 号6」地方族均夫威略		同盟罷業→決行すユ尚且坑主等の他地方の도 同盟罷業刘하卟ユ審議 (この 入州に『十九日簽電) 獲逸 の入州に『地方燃料産地坑主等の	るが サゴ 同盟 龍業	1	原が中立威嚇がと者が有き故こ 獨産業券重要も入り占領地域の在立一領が中立威嚇がと者が有き故こ 獨産業券重要も入り占領地域の在立一領が中である。その規模では、	產占領威啉		是河一、船渠若干及石炭車若	坑号差型	背翼の帯軍り『明さ』 附近別は	弗軍國有炭亢占頂		שו	子容易ないと尚且赤軍の南下寺町 息通や語はのは	端の耳の流	- 豫想하는者도有한지라如斯히記は不意襲撃を할奸策の出かりむ	作刊的作南下中司赤軍者其中徐	衛賓の入計争阻止計劃の中同時 否と照う興味小有も問題中北京政	1の外段職品を遺憾の慈養之る不	○豆北京政府のイモ中國領土を赤	抗計を彼等の取対失贄바の2一方事情の有計으로舛表面上赤軍斗對	有習得の引然を日吉林軍や各種の		木藤田總領事가在留民의生命財産保護事昱 魏邦平氏斗協政司タモロ (東京電) 其筋着電 廣東의秩序小漸次紊亂も傾向り 有も故ま日	_	一部少合の星武力の豆州 此祭旧書計を方針を決定が少り可引	埋む要求暑拒絶하ゆそり 最近赤篠早東中鐵道侵掠の野心の谷 -皆鰤任하めそり由來張氏の對赤蘇方針そ不離不捉の態度者取	すい積極的手段を執みり三次が五 會議の列席で孫吳兩督軍及朱慶斷に慶次軍事會議を開け五 協議を結果集中鐵道以第一羅人耶穌其他の季で	大孩 》 張作霖氏七瞬國의侵掠叫對神中神經過數可用中過數	張作霖東鐵防備策	20万里で花落す糸見ら丘には城井でおれるよう楽器・作品で	4777日本の日本書の「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	彭教育總長辭表提出 ***	迷脚を起すなる日此之單可数質問題をせむの中政治的東欧を包含を	北京大學を司法権の獨立斗人権蹂躙を高唱が呼教育總長排斥一般事局の審理を命がり 羅文軼を收監判も故を教育界の問題が	4 再審を國務會議の提出하고 閣議のは此、通過하고司法部を京十九日發記) 教育總長彭允彝氏を 羅文韓不起訴放得者不管で	(育總長排斥運動	더라	個條無効宣布案を滿場一致豆通過計	1146年の一参議院で十九日本會議列4日1146年の一次グランプンプンプ	固条账沙を重過	th.	
1、行政組織平一般政務平衡速平十年 一直 競型。表現于確立本、最本・平		- 一、外交と國際正満可期が中國民 ・中確定せ事 ・中華記述事	一、內治七國民生活习安定者圖針上	政綱及政策	大小教教	高される 一言目は多千多日だり月ずいは 厳曹 一言目は多千多日だり月ずいは、厳曹	宣言決議者可決す五犬養、島田、尾四座長の呈推薦後別項斗如も政綱及三	野精後軒の開催のユ押川方義氏を	(東京電) 日本	革新俱樂	の努力하り 耳吹けい こ	と承認可正日幹部を鞭撻可呼此實現 十二司の地程問題の嚴心幹部の對策を	職長官舎の幹部自議員の出席された。	題實行委員天春、渡邊、八田其他諸 爺	(東京電) 日本政友曾早地租間 段	F	文文也且引真	相談役引承認者請望必要小有於所	門員上多安里計州包事事門對하小一時日方策으로米毅法者運用하小米一	成案を提出が川耳の五尚且限村数 節	让患膝案及厅政院收整型叫關社建一· 专決定可止本議會可農村振興可關 可	日最高幹部會の結果新可三大政綱の	午後一時三早可衆職員議長官舍司 七		攻友相談役會	の到む答辯の行か五散台が引み日 麗	oj	щ,	24	三 え林脈が見口。以心。居って火	三、 三見豊大郡元年才女中関連軍	す。政府對樞府系軍の開赴質 (間	一、加藤高明子の外交上の開き質 行き演説の有き後の	三其次中内田外相의一般外交中間 三十三首科马族政方面。問意道語。本章 道	音は1を分が十二日と見まります。 を許可な後に程の入かり前の加藤樹	当休會中報告外有하五	(東京電) 二十三日日本貴族院 (************************************	《海里真什九日发句》 米爾下院中日二一億二二	米四年	で現場で急行させらせ	吸引を写外三日、世五二村で 帰還が立形をからる あるま	宝り不見る	力・引毛と	「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	(新生元) 建三十二十三十二十三十二十三十二十三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	土耳其政的	F
大、義務教育年限习延校 志、勞働小作問題习立法的解决 志、勞働小作問題习立法的解决	三、原料品及生活必需品 3 輪入稅二二、殖民地 3 財政緊縮整理	制度收止	た、 金蔵以中半巻九、 関債公募・3 中止	1、印度化4支色七、地租管業税4撤廃	六、府縣印事3公器 五、市町村3自治權擴張 1	さ) (政務官의 外議員引き不得刑 石	四、政務官斗事務官者贏別も事ニューので、文官任用令斗改正ニーので	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で、売毎日大三日登を削せ事 地	部大會	9 叶 时	丁二日午後日本州向하昨出資を引ませた知多の到着하また日公伙で二	(知多十九日發電)日本川上公	川上和多到等 四班智利是不知识可可引	段の豆請願合の基因的の上奏の手一千	成者がはらり成り改多者等引手り在京記者大台七空前の活氣外緊	國松本樓が開き曹選記者同盟主作(東京電) 二十日午後日比谷公司	記者針上奏乎	二唱裡の散食がませられている。	即当大谷に撃り熱謀き止ず五萬歳人が波、朝日当安藤、國民呂馬揚、	*华宣言及决議专可决立後萬朝四	は日前間門員奇大品を長い見推薦なモリ來自者小二百餘名の遂むユ	四時日比谷松本樓の月大倉量開かり選素さ高味でリコニオリイ後	(東京電) 日本記者同盟首の日	記者同盟大會	季	大十二年度の豫第一對하・説明を五	法十	親和政務調會	《子質成の少日日 一大学	が調査會を開き工材川大権防守安。	《東京市》 日本研究官七二十日 鮮	研究政務調會 監	おり足議定計めれられ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	不計を同伯を帝大教授の理由皇 写演委員長の皇村原大教授の理由皇 同	で説明・聴取する更が研究合かしる	古氏小口中郵便條約對中外交のより七二十二階時總質量開す五倉知底的	(東京地) 日本貴族院茶話合『 女女	大大子の一路を入って行政	では、19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	中 三角三千八白萬弗の建軍後第一 八百萬 弗 代報	第一下 第一下 第一下 第一下	J	医民二千名者 殺害並故王教護兵 一任 "国领》,为《古史》。 "明明,他	化时刻	世 化 や		の対する	州抗議	一儿经过
(東京)) 日本府4日本内地 III 人 米 决 定 1 日本	一月五日利與七分八厘七毛斗條件 込一十五日足斗司二十七日の지拂込 伏	間年科科別引出少二後申請一月 → 3二回割引 偏斧千五百ぬ側 † 期限 ▲ 二四割引 偏斧千五百ぬ側 † 期限 ▲ 三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	一千五百萬圓	與業債券發行	多後可成的速向實行※等得替可努 問	前を調査台を設置すら比の路向 せい) 世界省及財界の石力者を委員の コ	七議會終了後大藏留局斗特殊銀子祭子高唱を可以可以具體策可以可以	○項目○三特殊銀行改革司急務 向	【+議會再開後等與材政方針引主 *四、統一問題の議論の有もり市水滅 ***	>音暴路なり至かい特殊銀行の整のでいい時級銀行の機能の値が不完全 一	「中五特可戰後財界司新局面の對」	守勢中的。四十年以上十五百十五 (東京市) 日本現行特殊銀行法 **	特銀行改革論	入選が行命が可引して八萬二千圓→	·圓、輸入二千三百二十萬八千圓/45	(神戸傍電) 日本神戸港本月中 中西	神戶貿易額	圓	·萬大千圓、輸入三百九十四萬二 督府 (清朝上) 董多籍:韩七十二十三厘×	《扶飯出人貿易額七喩出一千七十二十八大阪發電》 本月中旬411本大	大阪貿易額	萬二千五百九十回 餐4	九十七則、差引入翌二百九十一八百七圓、輸入二千三十萬五千二百 元甲	輸出一千七百三十九萬二千七百 今頃	とりだけらり 日本植濱本月中旬貿(込み)	横濱貿易額	千萬國印財源者得可引引引 印刷	坂十十分でと見る 1 十十一日科用の場合の外側を一小川の場合の外側を一小川の場合の外側を一小川の場合の外側を一小川の場合の外側を一小川の場合の外側を一小川の場合の外側を一小川の場合の外側の一片の一片の	成量、任司斗此等9門的を解决,立司教府司斗營系税*全廢司・地方」」	西寺期中弘地方展民의疲勞困憊。十十二日二十二日十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	奇田二二耶氏 為先教育役の談むを禁り不能む者のひむより [1]、	電荷の現状の就可いと多大も不富田	の可比を後見替りり可且食と明式で財源を陸海車備り縮少の代かり拂込	質通選擧モ分離の不能で者のH 早日 選り者の至う地種の地方 私を記し	毛崎行雄氏 近時7一般7 及1·	は 一次 一般 一番	スペー分表によび決い者のよう	大司教育司教 **及社會教策上散兵次可財政及税制司政 单十行节 研究	以司各部面の大整理を断行하고 故皇: で徹底的節減さ行하고其次の七三二百	米立國の大綱本義や為先陸が近上雑一人を表を入る。	NEEUXこと 今後我男子執む 選出で以り演説要旨をお井切が中の中 一名	《合宿上4月犬羹、岛出、尾崎三即此一、東京记》 日本苹栽俱梁部第一一百	二氏演說要旨	11年12年 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	方針を投稿改成で集大概を選い版を置十六回帝國議会で對外我俱樂 七里花	決議	· 福興中華 重新條的確析 日中期回經濟提携者密接 //	海軍等徹底的整理・サリン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	後的教育以國東與歐河增加 米三
		「敬起人の一任も事▲配當株数を人。」の受申込超過の際を配當方法等 ける	定 44 年	一日依賴狀者後送が少そが其一では「一日依賴狀者後送が少そが其」では	朱四萬朱中多數의贊成者で州二十億十二十一億十二十二十一億十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	麥集章希望司ニュ京城府黄命一方の中可及 州市 朝鮮八一切	急行を 知、一般 公募や行対の 間座	人とサイドラをとり在野中下リケートの 依むい 此以上の配答するなった	限度三部少令二三母總督的引意 股本常例八分好配四分合訂一割二分 部分	計算リモ日本の教科書印刷自社登の一一分後期線起一千六百九十三度の	圓支出七十四萬圓彩配當十一割 5回	自己手度 女人八十五四十六百 三只配當年一割	阅除支出六十九萬二千九日圓弱 >>易、第二年度==収入七十六萬二千百。呈四	十四萬八百圓弱株主配當三八三鑛四二第一年度三收入七十萬圓文世プでで	増加を行り日	定を教科書増加書類様の一、年 思記百分の六二三年限度が立此次第一案の	分母三以後每年百分斗一四加計許久分二二年度日分十二次三年日中	格六十八萬圓の對南の第一年度 願問格六十八萬圓の對南の第一年度 繁命	所す納入하立印刷所借入4元許 をごとす・版権使用 村一冊 - □ = 総 術官	皇元寶捌を兼併す立利益 冊四 今旧	自五十萬冊三年度六百萬冊「年度」 17日刷冊数初年度五百萬冊「年度」 17	金二三可正收支後銀を教料書刊 全	月堂)叶充用が立其後は*逐轉 き用から一萬圓・設立後(二個年 3 5	「日本のでは、100m		脚局川移計資金連用を第 同拂 むりせ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	中国書民暦官報及高等印物の成立は小業を政府の指担監督ニアの発行	かりませるがまですのでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	બા જુ≱	新知	疲 【	はそ去十三日總統の田一泰、公金五十萬圓の朝鮮書籍が刷株 であ	· 经营业资本金二百英国工厂图 中事作		一個行經營之间山印刷所數・建物・割り、	青籍印刷會社 亦用	次中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の	日本野祭部七此教養の品から局今日	コービンコー ままばら入りと教せ 気 沙手神役二千八百二十四名日 豪手 気 沙手	事十一名能工五千八白·名士 官公署履六名数員學生三千名	「職業別を新聞配者二名家は「上」「「職業別を新聞配者二名家は「上」「「無関す	2011年三百人二里每一 值 2011年 年有字	大阪破電) 日本大阪府 最近 米億年	入阪朝鮮人 <u>政</u> 京城下	前日《比較可考二分七三六毛 世級経	そ總子均指数二百四十一 七七別無意識十二月中半都貿物無責許可費	《京记》日本銀行副查量調 对关节化于人物,但工作之间,也是一种家庭	人非月豆决定并父母母社 作秋以	1一貫百中十四萬七千古石 へ
せりむが 終めます という	技師号置がリュリュ特可比が、いの優秀で考を扱かいり豆な切件の	○三多年實地の經驗を積みのは「咖本のの専門の學術を專攻も朝命」は、 1912年	Y 最終リ無おき 切りしるいしせる A 対対人権業系の對ける指導派 台口を対し Manager は Man	を采用されられた可とよりなような。 一方がも學識の経験の有も者四年 人の	曾賀記入選州を大り苦しむりで 19年重む注意を挑り立此制度立因で / //	事務の當하七人の對か作二人級民否を結局人の問題の故で	例注하り呈到計の引然の1	等日不便不利音地分の引工人	吼害하そ病 世界一りそり當二十七八十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	融通上間滑っ缺る七傾向エケー心不便も割。不少すのコ分のでは	の芝少可以合立豆投資家是似	今々れ籃山の賈値を調査する任々見むでいりますのは、伊田の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	何の有可の失敗を招かとしい調査設計等。粗漏のカリー	七何如	辞の人後十二十十月年日 経營を技術の待ちてひの大一人	中層の便益を獲が州るる	条の気付り此の依むな鱗皮を設計の對かの心納が	閲覧科の一項を加引川のない数則以近十三代のの方川	2川行り 三条・廣巻に呪則を發布の刈り立交鑛	今二星竹鶴業の闘さむ 黒木競技副長部	今の業 · 中京	市度 解	とりなりまりている。 は、 温力では、 温力では、 温力では、 まっている。	はリトリリナナラリー · □ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	八件の行动の合立立従来数中一旦不下一二日間の恵之可日を一下一公募	月上三十月日改《龙月·4一日】 ·• · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	十二三求人工相當司多數《至一位》	放皇此七中止奇立其他の職業 台	宅准を緩和耳・目的三大略達 97.前を僅可二十三件引成織ニ로大 178	依む今二百十一件の供給で對 ニュモリ住宅紹介や十二月分の成立	明員會を開催却立意兄者交換 乙一川 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1	は大事は統所ではませい。	事 相 子 大 己 有	引斗工駅側3中引斗 立刻 き見む時七台後低落む道程 立新	價を持節が七線樣の小諸種 二個分と朝鮮側の比が也多少比 前	仮音示がみ合の反引日本人をは	甲也質を最活等でよれず二 サウミャの論の中如斯甘・三男 川重	茂者小無智の至む所以互比 七型資金の調達の容易対のよせ 七世	当開散す見替の至む事を勿 三倉故を買入めを者が無め立結。 そ	星が中市勢ル下落が七傾退の伴が中市勢の軟約が	1941本人側外同様の中質の値が考り、	で買っ大概此種の質物の現 一	9 至当中如社科其最近4期 入社地所憲国士放實하七人 =	低落으로因が呼生計コ不如足の主因を作がサムル近來	移住する人の少りの朝鮮の一塊のようへまう京の意の間が一塊の	スとは子弟女達 P 開系上 P 化年 米地方 P 居住不安	現状ニ豆不振す其値で津水有も外で日本側=質質	マナ勿論マロ朝鮮例で少 詳層寺に関モの今不振の城を脱 おスニ	新天開散 単状光・量・サードの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	以后 至 里以一工其派
アムイ可事引送り共命小照付で、主持可強級のミギリ軍務借入は、足対電視の関係の・ミギリ軍務借入は、足対能山企融組合のはそ昨年歳未登 どっ	ユ午後二時半州散台하めた異畿小無可 加入が하りる	加入4 闘や件き 協議社の新設名新龍山金融組合権所の「異規語士の歴組合	製造等の、胆才果長り温益の間で、 十三名の中京畿道の村を財務しなける。 「一日等である。」	新二日、1955、日本日、後以城市内五組合長を勿論、議「obasis を持ちまれる」。	新用作引火と日東合は 9克一時早日同台事務所は 9日	金融組合物合質可科之去十四分組 形合 會 網 會	の此意引受を引いる	一般日葵株寺避可五發起人然以	朴工具朱式を材が不振り坊☆ ずユ金子 十萬圓二星 本社を京# ↑↓	育社の設立を放起され みず	加德金融會社	は五届官を特派が少けの引	9. 故皇道農務課 9. 母モ此	ル惹起すり發起人排斥問題水道開递り光道門通り光道門返り返す	道管內端川水利組合設立。	農務課調	川、川の蚤	の維勢を星観川もいけれの維勢を開いる。	♥反對並故是財界不況 3今日 の覧りでき影問。、 第甲子士	ath aver a 逆引,小京权市惠村市中果然京取市场。此株式 卷后	信株者所有の立困難さ受む前 衆仕で顕者京信斗姆媒界はも残るの	思役等三比の賛同立線様で日 第高	日下市川盛氏小起案すら梶戸「以前の機関の星光分司機能を現立」は朝	特資本の豆増加か立京取	* 營業並放足茲の七十五萬圖 の五資本金一千萬圓の四分之	我餘六萬株拂込七十五萬圓さ 守のの間で京事中など持模で持ています。	黎家屋二三年代辨可中其的一位長	· 吃萬則中十七萬則。京信 / 《小· 吹京取市場· 持株四萬株棚 州 孙	五其餘六萬株 ~一般可以城式中匹萬株七京耶市以	五新可募集を正百萬間	む 更 司 化 圣 一 千 萬 四 一 九 百 萬 圓 의 四 分 之 一 拂 一 九	合計七百五十萬圓四四分 砂川 南信三千萬圓四四分 砂川	现在二台社資本金即母 ·	总見工一部關係者中。 H 並一千萬圓의會社是設 拍	與下事作。本本。支。 同时中此音中心으로的 W	E上再刊刊了外上支票	習各社小既当排込資本 □ む 田の折衝の難事小多む 生み	m社を吸收合併すそ仁/痘多少曲折り有せせり! 京	日合同を合併の條件を決定 ・ できる情報を持ている。	これりずからた最もりです。 医りずか 経過点に商品界の計算機関係	于萬國會社計畫 · 流東	託合同問題	エキ(未元) 度号	強い。見は光光とな疑罪が7 合難の正著度で衝突経営家士 ス	者の川利用の七事と努力が 如何其轉議例の奇科を占立れな 企立	14日 北制度を唯空機士 利用するののでは、18日 18日 18日 18日 18日 18日 18日 18日 18日 18日	月中午青年半後できまり、近日の鮮人の共立充分の此制度終了。無日の女才では、1911年です。	当開変年間行む可以ニ里寶司に「皇寶三斯號助於き爲寺や明 入金	・境遇す依朴・此手徴が기三盤初て、七崎楽家で経済状態等を料せい到	遺脈後早如む及三小路上三祖合
がみれる。日本のでは、日本のでは	貨恐いそろの	斗自作自給のみずそ一般を弊端の小或無が円其他	新かり▲ユロの現在や日の新型の新かり▲ユロの現在や日の新型の	火中計を提開され意の句字 のも酒路を十百倍の暴利を	價量가지 正秘密司謀解計量因	き助行市・酒類=公賞を厳禁▲質・受き上り、意味の質を	すむ米國人の傳むとせの當時	りみな対一切覚醒すりの深記	単田生存を保全を対の引の民	大り回の司を覧の十石司を題	見りよけとようなりなると!	引民族の生活の必要▲靡智兆朕の보むけ▲	急激性の星實行を하り角を露出がり長鷹舌星	きむい同盟をむい計	前門をするない	●京城の中地方	6)	ユニ十一日の京城出發咸南咸 ▲小三龍八 揺惑して若認用がで君	大三年受ける 東リア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		朝鮮總督府參事官	鮮總督府事務等官七等		伊藤太郎	辞	同時の送電が引立協定がり	育見せ結果、金剛山電鐵雪▲白金剛山電鐵雪▲白	を削り宣奏戦道な社当人を一を計劃を吉松府尹コ 渡東町	11111111111111111111111111111111111111		梁町の一名の設生が9分	数川前斗号多少緩和するの州を施行並み2組天然	州田山此量終了む後史的	各小學生徒一般の至急を中協議も結果二十一日の	送苗のモ同時の同日醫経到着む故로師範及善隣落	そ行がい立注文が短苗と	む牧皇府當局川日と早か ユ且空氣傳染으로因うな	生以來始前連日各處可以可 月去十二月二十七日王	城府種痘開始	足繰越せいりみ、絶益金約六千四の剰除さ	七日該銀行の損金を聚場行の日來二十六日の総の	東銀行純益金	大型股份平分斗	加入むいながら、実践は田町を上げる。	幹部外努力がサイモ駆引借入せ申請も事外判別が	おいて 日本	かけず立此一部第込金 9月ず立 此一部第込金	存ま聞きる組合は当場及要対のいかのはいかのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	不可能がそり結局一種习情には全部早要求を充給する	、当信用程度等も光分寸
- 五、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		十八字 同 一五二〇 四八十八字 同 一五二〇 四	同一大八〇	三一疋(三、七〇)三、七〇	可愛ニセハハ〇〇	同同二、五〇	存碼 、三十	一八五〇	工一疋 九、〇〇	正正、五〇	_ 素 同	村片 同二七、五〇	五 五 五 0	金壽玉商店調)	同同二、二五	三等同・(二	官 第二等百斤 一、〇五一、设盛原鹽 六斗人 正味 一、五五	段勿為會湖一	同同	豆白川毎石一六二		毎月	心 習司 11C 米平三等 毎石 二二	ご鄭鶴雲精米所	三等同	二等同同	采 石拔米 每石	月二十日	1川主		3.朴.可则 bi min min min min min min min min min mi	一三側室の	の計画を設めている。	· 大哥的 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	거도다	4 H	市場	지 去 이	放	10000000000000000000000000000000000000	* ?	⊌ €							
同 大花官砂 11、GO 三 工別紋官砂 1二、GO 三 工別紋官砂 1二、GO	本語 111、00 七色官秋上品 111、00 七色官秋上品 111、00		黑紫丼每方 11°110°約¶ 毛本級五彩花頭 11°110°約¶		甲秒雙金花頭三十方 二八、〇〇一		華方 11、10	同熟素、花絲素・一〇、〇〇	1×00	副牌甲秒 三八	上中中 大〇、端正牌甲沙 九、	部 · 三六 OC	, Apr	同毛本	同 無	보면 (
東行政所 涎 東書館	新行資所 廣 成 医智 院 京城武橋町多番地	おおき頭を正とう はいました はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	■戒子書硕士農工商間■治家ユ					据《 第1011七〇番	記機本の子の図で	言語報道を支配されている。	三千二百印文 然例人練!	の一等質時代で																																	•					



雜

貨

圖鎖 大物

燦金

爛色

何故な

揺

重で

感